

新十津川町社会福祉協議会

〔仮事務所〕 新十津川町字中央302番地2
 ☎ 76・2600 FAX 76・3505

ふれあい

No.214

ふれあいネットワーク

ボランティア研修会を 開催します

新型コロナウイルスの感染拡大により開催を延期していた「ボランティア研修会」を9月27日にゆめりあ多目的ホールで開催します。

今回のボランティア研修会は、北海道総合福祉研究センターの五十嵐理事長に「相手の心に寄り添ったボランティア活動」挨拶ができておしゃべりが出来る関係の築き方(仮題)と題した講演をしていただく予定です。また、昨年度、五十嵐理事長に「地域福祉活動を深めるノート」を作成いただき、ボランティアの皆さんやボランティア活動・福祉などに興味がある人へ配布しています。

ボランティア研修会には、どなたでも参加することができます。参加を希望される方は、社会福祉協議会または、ボランティアセンターまでご連絡ください。皆さんの参加をお待ちしています。

社会福祉協議会 ☎ 76 2600
 ボランティアセンター ☎ 74 5343

あざれあ工房 社会見学

あざれあ工房では、7月1日に社会参加促進と社会への関心を深めてもらうことなどを目的に共同募金会歳末たすけあい義援金の助成を受けて、社会見学を行いました。さつぽろテレビ塔の見学後、昼食をとり、貸し切った路面電車ポラリス(低床車西)で札幌市内周遊体験を行い、楽しく有意義な学びの機会となりました。



ハートコール利用しませんか？

見守りサービスの一つとして、ハートコール事業を実施しています。ボランティアが毎週月・水の2回、利用を希望される方の話し相手となり、安否確認や一人暮らしでの不安や孤独感を解消するお手伝いをしています。

午後4時までには安否確認ができない場合は、民生委員さんや包括支援センター等の関係機関、事前に指定された緊急連絡先へ連絡し、安否確認を行っています。お試しの利用もできますので、ぜひご利用ください。

皆さんも
ぜひ、
一緒に！

『社協宣言募金』目標宣言！

鈴木主任	3分ストレッチを毎日できたら	1,000円
杉村副主任	数独 初心者用を全て解けたら	1,000円
高橋副主任	毎日「かかと落とし50回」できたら	1,000円
小玉ケアマネ	ラジオ体操 週5回以上できたら	1,000円

令和3年度 社会福祉協議会事業報告

住民参加による地域福祉実践活動や給食サービス、各行政区でのたすけあい活動など、公的な社会福祉法人としての役割を認識し、関係機関や団体などと連携し、福祉活動を展開したほか、介護保険法及び障害者総合支援法に基づく事業者として、町内外の要介護者および要支援者に対し居宅サービスの取り組みを推進するとともに、質の高いサービスに努めました。

基本目標1 人づくり

1-1 福祉教育の推進

- 福祉作文コンクール開催事業
(小学生103点、中学生92点)
- 社会福祉大会開催事業
- 社協だより発刊事業
(年7回 28ページ)

1-2 福祉の人材育成

- ボランティア研修会開催事業 ※延期
- ボランティア活動推進事業
- ボランティアポイント事業(付与・管理)
 - ・一般ボランティア 481ポイント
 - ・介護予防サポーター 1,886ポイント
- ボランティア活動支援事業(7団体 285千円)
- 介護予防サポーター育成・管理事業
- 社協共募役員等研修事業 中止

基本目標2 仕組みづくり

2-1 住民参加・世代間交流

- ふれあい昼食会開催事業
- ふれあいサロン事業
- 認知症カフェ(オレンジカフェ)開催事業
(年7回 延べ52名)
- 地域サロン活動支援事業(4団体 180千円)
- 福祉のつどい(福祉フェア)開催事業
- 共同募金活動支援事業
- 福祉団体支援事業(10団体 817千円)

2-2 生活支援サービスの推進

- 給食サービス事業(見守り配食事業)
(95日 1,260食)
- 介護保険事業
 - ・訪問介護事業(訪問回数 4,651回)
 - ・訪問入浴介護事業(訪問回数 402回)
- 障害者総合支援事業
 - ・居宅介護事業(訪問回数 136回)
- 生活支援コーディネーター設置事業

2-3 就労支援体制の整備

- 地域活動支援センター「あざれあ工房」の運営
(開所237日 利用者7名)

基本目標3 地域づくり

3-1 交通支援・生活環境の確保

- 地域福祉実践活動推進事業
(11行政区21事業 助成額819,850円)
- 花いっぱい運動推進事業

3-2 総合相談・支援体制の整備

- 心配ごと相談所開設事業(開設日 48日)
- 居宅介護支援事業(延べ利用者 546人)
- 生活相談及び資金貸付事業
 - ・福祉資金貸付(12件 709千円)
 - ・生活福祉資金
 - ①緊急小口資金(6件 1,200千円)
 - ②総合支援資金(5件 3,600千円)

3-3 人権・権利擁護体制の整備

- 日常生活自立支援事業(契約件数 3件)
- 成年後見制度利用促進事業

3-4 災害時の避難支援体制の充実

- 災害ボランティアセンター普及啓発事業

3-5 健康・介護予防の推進

- 健康教室すまいるあつぷ運営事業
(延べ回数316回 延べ参加者数4,724名)

その他

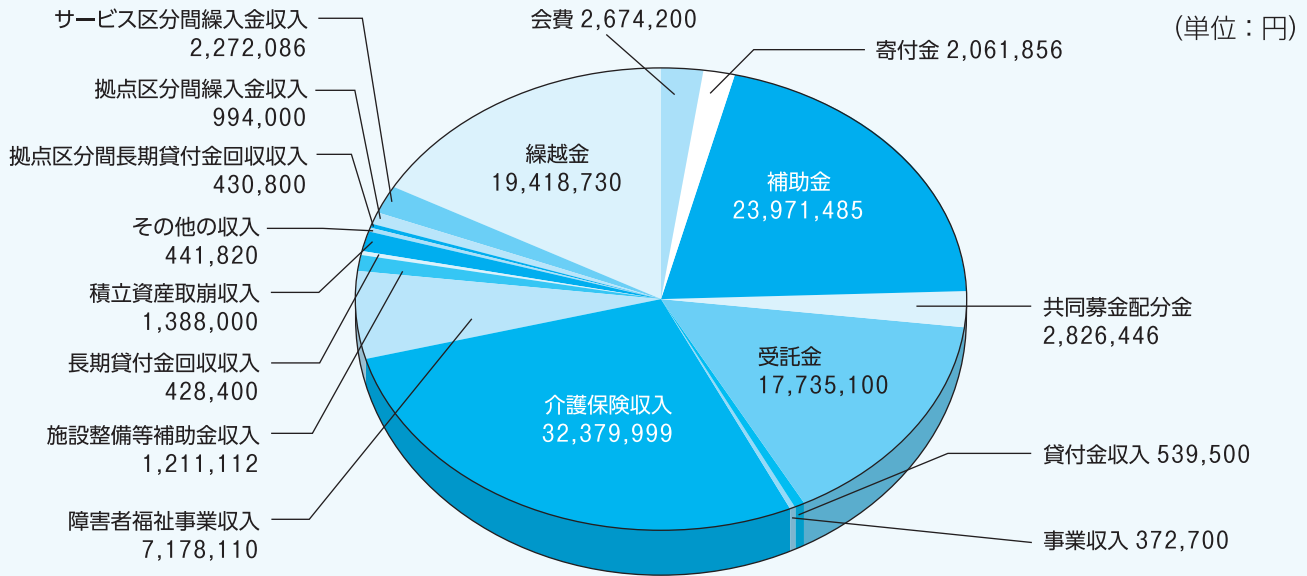
諸会議の開催

- 理事会 6回
- 評議員会 2回
- 監事監査 4回
- 正副会長会議 6回
- 委員会
 - ・地域福祉委員会
 - ・居宅介護事業等経営委員会

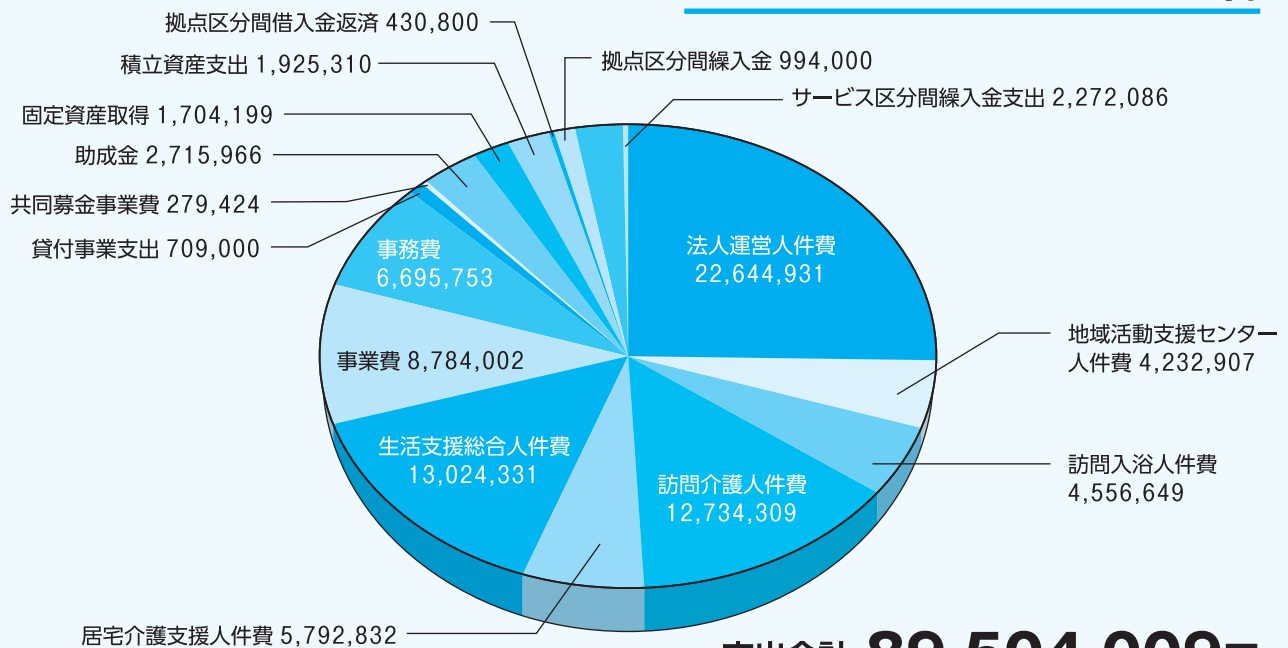
- ・地域活動支援センター運営委員会
- ・福祉資金貸付調査委員会
- ・評議員選任・解任委員会
- 事務打合せ 12回
- 設備整備等
 - ・活動車両 1台(更新)
 - ・レーザーカッター 1台(新規)

令和3年度 社会福祉協議会決算報告

令和3年度の会計決算状況について、令和4年度第1回評議員会で9つのサービス区分別について承認いただきました。決算の内容(統括)は次のとおりです。



収入合計 **116,310,344円**



支出合計 **89,504,009円**

今年度への繰越金 **26,806,335円**

本年度も賛助会員に加入いただける事業所を募集いたします!

社会福祉協議会では、本年度も賛助会員に加入していただける事業所を募集しています。例年、たくさんの事業所にご加入、ご協力をいただき、ありがとうございます。

賛助会費は、地域福祉事業を推進していく上で、重要な財源となっています。本会の事業及び趣旨にご理解をいただき、今年度もあたたかいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

身近な福祉の情報を募集しています!

お住まいの地域の福祉活動やボランティアなどにかかわる皆さまの活動や情報を、社会福祉協議会広報「ふれあい」に掲載します。

本会事務局まで、地域の情報をお寄せください。

連絡先 新十津川町社会福祉協議会 ☎76・2600

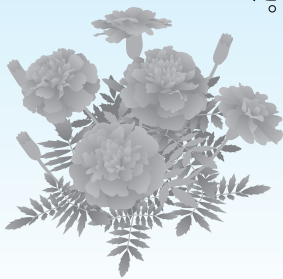
老人クラブ連合会 活動報告

新十津川町老人クラブ連合会(会長 寺島 敏 会員数495名)は、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする活動を行っています。また、知識と経験を活かして、地域の諸団体と協同しながら、地域を豊かにする社会活動にも取り組んでいます。

今年度の活動の一部を紹介します。

河川緑地花壇花植え

5月26日(木)クラブバー推進協議会による石狩徳富河川緑地花壇の花植えが行われ、8単位クラブから27名の会員が参加し、きれいな河川環境づくりに役買しました。



シルバーオリンピック

6月2日、新十津川町スポーツセンターで健康維持や仲間づくりの二環として、第38回シルバーオリンピック大会が開催され、11単位クラブから84名の会員が参加し、紅白玉入れや対戦輪投げゲーム、涼しさのビンづめなど5種類の競技を行い、優勝を目指して、熱戦が繰り広げられました。



町老連パークゴルフ大会

6月17日、サンウッドパークゴルフ場で20回目となる町老連パークゴルフ大会が開催されました。参加者は4人1組でコースを回り、パークゴルフを通して交流を深め、スコアを競いました。

今大会の上位入賞者男女各4名が本町を会場に開催された町対抗パークゴルフ大会に選抜選手として出場し、10位/14町という成績を収めました。



社協雑記

父がスマホを持って半年経った頃、突然、「ライン乗れん集中ちゅう」というLINEが送られてきました。お父さん、どうした…と思いましたが、「LINEの練習中」と送りたいかたようでした。そんな父も今ではだいぶ慣れてきて、時々写真を送ってきたりします。頻繁に連絡を取り合う方ではなかったのですが、スマホのおかげで連絡が取りやすくなりました。新しいことを覚えるのは大変なことですが、頑張って覚えてくれて良かったです。

N・M

ご厚情感謝申し上げます

●社会福祉協議会へ

- ◆定塚 猛さん(総進) 5万円
- ◆故宣男様生前のお礼
- ◆高村義正さん(花月) 5万円
- ◆故光子様生前のお礼
- ◆川下政美さん(中央) 3万円
- ◆故敏子様生前のお礼
- ◆高橋 巨さん(文京) 3万円
- ◆故妙子様生前のお礼
- ◆加藤政良さん(天和) 3万円
- ◆故トヨ様生前のお礼
- ◆神 正義さん(札幌市) 2万円
- ◆故隆義様生前のお礼

新十津川町社協広報「ふれあい」は、赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。